

## JULC 利用規約

この規約（以下「本規約」といいます。）は、日本無人航空機免許センター株式会社（以下「当社」といいます。）が提供する全てのサービス（以下「本サービス」といいます。）の利用に関して、受講者に同意していただく必要のある事柄を記載しています。受講者が本サービスをご利用になる際には、本規約が適用されます。なお、本規約については、受講者が利用登録した時点で同意されたものとさせていただきますので、ご利用の前に必ずお読みください。

### 第1条（総則）

- 受講者は、本規約に従って本サービスを利用するものとし、本規約に同意しない限り本サービスを利用できません。また、本サービスに関して当社が当社ウェブサイト（そのドメインが「julc.co.jp」であって、当社が運営する本サービスに関するウェブサイト（理由の如何を問わず、当社のウェブサイトのドメイン又は内容が変更された場合は、当該変更後のドメインを含みます。）をいいます。）上その他において配布、配信する文書等に規定する内容（以下「個別規約」といいます。）は、当該受講者との間で本規約の一部を構成するものとします。個別規約と本規約の内容が矛盾・抵触する場合は、別段の定めがない限り本規約が優先して適用されるものとします。
- 所定の方法にて受講者が本規約に同意して受講申込を完了した時点で、当該受講者と当社との間で、本規約を内容とする本サービスの利用契約（以下「サービス利用契約」といいます。）が成立します。

### 第2条（規約変更）

- 当社は、以下のいずれかに該当する場合には、当社の裁量にて本規約及び本サービスに関する個別規約の内容を変更又は追加（以下「変更等」といいます。）できるものとします。
  - 本規約又は個別規約の変更等が、受講者の一般の利益に適合するとき。
  - 本規約又は個別規約の変更等が、受講者がサービス利用契約を締結した目的に反せず、かつ、変更等の必要性、変更等後の内容の相当性、変更等の内容その他の変更等に係る事情に照らして合理的なものであるとき。
- 当社は、本規約又は個別規約を変更等した場合には、変更後の本規約又は個別規約の効力発生日の2週間前までに、受講者に当該変更内容を適宜の方法で通知し又は当社ウェブサイトにおいて掲示するものとし、変更後の本規約又は個別規約の効力発生日以降に、受講者が本サービスを利用した場合又は当社の定める期間内にサービス利用契

約の解除手続をとらなかった場合には、受講者は、本規約又は個別規約の変更等に同意したものとみなします。

### 第3条（本サービスの利用）

1. 受講者は、本規約の目的の範囲内かつ本規約に違反しない範囲内で、本サービスを利用することができます。
2. 本サービスの提供を受けるために必要なコンピューター、ソフトウェアその他の機器、通信回線その他の通信環境等の準備及び維持は、受講者の費用と責任において行うものとします。

### 第4条（受講申込）

1. 受講者は、当社の提供する講習の受講を希望する場合、別途当社の定めるところに従って受講を申込むものとします。
2. 当社は、講習のキャンセル又は無断欠席が多い受講者については、当社の判断により、講習申込数を制限できるものとします。
3. 当社は、メンテナンスなどの理由により、当社の裁量で、一定期間又は一定の時間帯の講習を休講とすることができるものとします。この場合、当社は、事前に当社ウェブサイト上等において、休講日・時間帯等を掲示するものとします。なお、受講者が申し込んだプランの受講期間中に、休講日が含まれる場合であっても、当該受講期間は変更されません。

### 第5条（受講料）

1. 受講者は、当社ウェブサイトにおいて定める料金表に従い、申し込んだ講習の受講料を支払うものとします（ただし、無料体験講習を除きます。）。
2. 受講者は、申込後、当社の定める受講料の支払いを当社が確認した時点から、その受講料に対応する講習（無料体験講習を除きます。）を受講することができます。
3. 受講料は、以下の各号のいずれかの方法によって支払うものとし、その支払日は申込日から7営業日以内（別途当社が指定する場合を除きます。）とします。
  - (1) クレジットカード
  - (2) 銀行振込
  - (3) その他当社が指定する方法
4. 前項の受講料の支払を遅滞した場合、受講者は、年14.6%の割合による遅延損害金を当社に対して支払うものとします。

5. 受講者は、所定の登録事務手数料を支払うことにより、コースの変更、追加購入、認定証発行・再発行を申請することができます。受講者がコースの変更、追加購入、認定証発行・再発行を希望するときは、当社の定める方法により当社に対して申請するものとし、当社から当該申出を了承する旨の通知を受けた場合には、当該変更又は追加購入が認められるものとします。
6. 当社は、本規約に明示的に定める場合を除き、その理由の如何を問わず、受講者から受領した受講料等を返金する義務を負わないものとします。
7. 当社は、いつでも受講料を変更することができるものとします。受講料を変更する場合、当社は、受講者に対し、変更後の価格を適用する日の 20 日前までにこれを通知するものとし、変更後価格の適用日までに受講者がサービス利用契約の解約手続を行わない場合、受講者は当該変更後の価格に同意したものとみなします。

## 第 6 条（無料体験講習）

受講者は、当社が定める無料体験講習を受講することができる場合があります。受講者は、無料体験講習の受講中も、本規約を遵守した上で本サービスを利用するものとします。

## 第 7 条（講習の受講）

1. 受講者は、4条の受講申込に基づき別途当社の定める内容の講習を受けることができます。なお、当社による別段の定めがない限り、当該講習時間の分割又は一時中断は認められません。
2. 当社は、講習開始時刻より 10 分が経過したにもかかわらず、受講者の出席を当社が確認できない場合、講習を欠席したものとみなし、当該受講者に対する当該講習を終了することができるものとします。

## 第 8 条（キャンセル等）

1. 受講者は、講習の受講をキャンセルする場合、当社に対して、当社が定める方法にて受講キャンセルの手続を行うものとします。
2. キャンセル、無断での欠席又は前条第2項に基づき欠席したものとみなされたとき（以下「無断欠席等」といいます。）は、以下のとおりキャンセル料が発生します。
  - (1) 来場型講習

講習開始日の 11 営業日前 16:00 までは、無料にてキャンセルを承ります。講習開始日の 11 営業日前の 16:00 より後のキャンセルおよび日程変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担ください。

例：2021年7月15日が講習開始日の場合、2021年6月30日の16時までにキャンセル手続きが完了すれば、キャンセル料金はかかりません。

## (2) オンライン講習

オンライン講習開始日の 6 営業日前までは、無料にてキャンセルを承ります。講習開始日の 6 営業日前より後のキャンセルおよび日程・受講者の変更は、キャンセル料金として受講料の全額をご負担ください。

例：2021年7月15日が講習開始日の場合、2021年7月7日の23時59分までにキャンセル手続きが完了すれば、キャンセル料金はかかりません。

※上記「営業日」とは、土日祝および年末年始を除いた日となります

3. 当社は、受講者が無断欠席等を繰り返し行った場合、当該受講者に対して、警告又は改善指示等の措置を行うことができるものとし、同指示等に従わない場合、当社は、受講者に対して、第14条に定める利用停止等の措置を行うことができるものとします。
4. 当社は、申込が成立した講習について、担当講師のやむを得ない事由により講習の実施ができない場合、代替講師による講習の実施又は当該講習のキャンセル等の措置をとることができるものとし、受講者はこれに予め同意するものとします。なお、当該講習がキャンセルとなり、代替講師や代替日程での実施もなされなかった場合、当該講習に対応する受講料は全額返金いたします。

## 第10条（提携サービス等の提供）

1. 本サービスの利用にあたり、受講者が、提携先の事業者（以下「提携事業者」といいます。）により提供される提携サービス等を利用する場合には、本規約及び個別規約のほか、当該提携事業者の定める利用規約その他の条件（当該利用規約等が変更された場合には変更後の条件を含みます。）に従うものとします。
2. 当社は、提携サービスの内容が受講者の特定の目的に適合すること、期待する機能・商品的価値・正確性・有用性を有すること、受講者による提携サービスの利用が受講者に適用のある法令又は業界団体の内部規則等に適合すること、及び不具合が生じないことについて、何ら保証するものではありません。
3. 当社は、受講者が提携サービスの利用を希望するときは、受講者から収集した登録情報、端末情報等、その他当該受講者に関する情報を、当該提携サービスの利用に必要な範囲において、提携事業者に提供することがあり、その際には受講者に対し予め同意を求めるものとします。

4. 受講者は、受講者による提携サービスの利用のために、当社が以下に記載する条件に従って受講者の情報を提携事業者に提供することに同意するものとします。

(1) 提供先の提携事業者

エアロエントリー株式会社

(2) 提供される個人情報

①識別情報

受講者の氏名、住所、生年月日、メールアドレス、電話番号、会社名、職業、性別及び受講情報管理サービスのログイン ID・パスワード

②講習の受講に関する情報

受講申込みの内容（申込年月日、対象講習の名称、内容及び実施予定日）

受講履歴（受講年月日、対象口座の名称、内容及び受講の有無）

③その他

その他当社が指定する受講者に関する情報

## 第 11 条（権利の帰属）

1. 本サービス上のコンテンツに関する一切の知的財産権は、当社又は当社にライセンスを許諾している者に帰属するものとします。
2. 当社は、受講者に対し、本サービス及び各コンテンツにつき、本サービスの利用に必要な範囲における非独占的な利用を許諾します。ただし、かかる許諾は、第三者に対し再使用許諾する権利を含むものではなく、本規約で明示する場合を除き、受講者に対する、各コンテンツについての知的財産権、所有権類似の権利又は自由に処分しうる権利の使用許諾、譲渡又は付与を意味するものではありません。
3. 本サービス上、当社の商標、ロゴ及びサービスマーク等（以下、総称して「商標等」といいます。）が表示される場合がありますが、当社は、受講者その他の第三者に対し、商標等を譲渡し、又は本規約で明示する以外の使用を許諾するものではありません。

## 第 12 条（禁止行為）

受講者は、本サービスの利用にあたり、自ら又は第三者をして以下の各号のいずれかに該当する行為又はそのおそれのある行為をしてはなりません。

- (1) 法令、裁判所の判決、決定若しくは命令、又は法令上拘束力のある行政措置に違反する行為及びこれらを助長する行為
- (2) 公序良俗に反し又は善良な風俗を害する行為
- (3) 当社、講師その他の第三者の知的財産権又はプライバシーポリシーその他の権利若しくは利益を侵害する行為

- (4) 当社、他の受講者又はその他の第三者に対する詐欺又は脅迫行為
- (5) 当社を介さずに講師と直接契約を結び、本サービス外で講習を受ける行為
- (6) オンライン、オフラインを問わず、講師と個人的に接触しようとする行為（電子メールの送受信を含みますがこれに限りません）
- (7) 講師に対する嫌がらせ、不良行為、その他講習の進行を妨げる等のハラスメント行為
- (8) 講師の雇用条件、住所又はインターネット回線など、当社が開示していない情報を詮索する行為
- (9) 本サービスの変更、修正、又は逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリングその他本サービスを解析する行為
- (10) 本サービスのネットワーク又はシステム等に過度な負荷をかける行為
- (11) 本サービスのシステム全般に権限なく不正にアクセスし又は当該システムに蓄積された情報を不正に書き換え若しくは消去する行為
- (12) 自己に割当てられたものと異なるアカウントを利用する行為
- (13) 1人の受講者が複数のアカウントを登録する行為
- (14) 複数人が1つの受講者カウントを共同利用する行為
- (15) 当社が事前に許諾しない本サービス上の宣伝、広告、勧誘、又は営業行為
- (16) 当社、他の受講者又はその他の第三者を誹謗中傷し、又は名誉を傷つける行為又はそのおそれのある行為
- (17) 当社又は他の受講者その他の第三者に成りすます行為
- (18) 反社会的勢力等への利益供与行為
- (19) 本規約又は個別規約に違反する行為及び本サービスの趣旨・目的に反する行為
- (20) その他、当社が不適切と判断する行為

### 第13条（解約）

1. 受講者は、所定の方法によりいつでも本サービス利用契約を解約することができます。
2. 解約時に当社に対する債務が残存している場合は、受講者は、当該債務の一切について当然に期限の利益を失い、直ちに当社に対して全ての債務を支払わなければなりません。
3. 受講者は、本サービス利用契約後も、当社及びその他の第三者に対するサービス利用契約上の一切の義務及び債務（損害賠償を含みますが、これに限りません。）を免れるものではありません。
4. 当社は、サービス利用契約解約後も、当該受講者が当社に提供した情報を保有・利用することができるものとします。

## 第14条（規約違反の場合の措置等）

1. 当社は、民法第542条に定めるもののほか、受講者が次の各号の一に該当し又は該当するおそれがあると当社が判断した場合には、当社の裁量により、何らの通知も行うことなく、サービス利用契約の解除、本サービスの利用の一時停止若しくは制限、アカウントの削除等の措置（以下「利用停止等」といいます。）を講じることができるものとします。なお、本条に民法第543条は適用されないものとします。
  - (1) 本規約若しくは個別規約のいずれかの条項に違反し、又は違反したとの通報を受けた場合（当該違反が本サービス利用契約及び取引上の社会通念に照らして軽微である場合も含みます。）
  - (2) 受講料の支払いを遅滞し、当社による請求から7日以内に当該遅滞を解消しない場合
  - (3) 当社に提供された情報の全部又は一部につき虚偽の事実があることが判明した場合
  - (4) 支払停止若しくは支払不能となり、又は破産手続開始若しくはこれらに類する手続の開始の申立てがあった場合
  - (5) 死亡し又は後見開始、保佐開始若しくは補助開始の審判を受けた場合
  - (6) 未成年者、成年被後見人、被保佐人又は被補助人のいずれかであって、法定代理人、後見人、保佐人又は補助人の同意等を得ていないことが判明した場合
  - (7) 当社からの問い合わせに対して30日間以上応答がない場合
  - (8) 反社会的勢力等であるか、又は資金提供その他を通じて反社会的勢力等の維持、運営若しくは経営に協力若しくは関与する等、反社会的勢力等との何らかの交流若しくは関与を行っている場合
  - (9) 本サービスの運営、保守管理上必要である場合
  - (10) その他前各号に類する事由がある場合
2. 受講者は、利用停止等の後も、当社及び第三者に対するサービス利用契約上的一切の義務及び債務を免れるものではありません。
3. 当社は、本条に基づき当社が行った利用停止等の措置により受講者に生じた損害について一切の責任を負いません。

## 第15条（本サービスの変更、追加、廃止及び中断等）

1. 当社は、受講者に事前の通知をすることなく、本サービスの内容の全部又は一部を変更又は追加することができるものとします。
2. 当社は、当社の判断により本サービスの全部又は一部の提供・運営を終了することができるものとします。当社は、当社の判断により本サービスの全部又は一部の提供・運営

を終了する場合、当社が適当と判断する方法で受講者にその旨通知いたします。ただし、緊急の場合は受講者への通知を行わない場合があります。

3. 当社は、以下各号の事由が生じた場合には、受講者に事前に通知することなく、本サービスの一部又は全部を一時的に中断することができるものとします。
  - (1) 本サービスのメンテナンスや修理を定期的又は緊急に行う場合
  - (2) アクセス過多、その他予期せぬ要因でシステムに負荷が集中した場合
  - (3) 受講者のセキュリティを確保する必要が生じた場合
  - (4) 提携サービスの全部又は一部の提供が一時的に停止又は中断された場合
  - (5) 電気通信事業者の役務が提供されない場合
  - (6) 天災等の不可抗力により本サービスの提供が困難な場合
  - (7) 火災、停電、その他の不慮の事故又は戦争、紛争、動乱、暴動、労働争議等により本サービスの提供が困難な場合
  - (8) 法令又はこれらに基づく措置により本サービスの運営が不能となった場合
  - (9) その他前各号に準じ当社が必要と判断した場合
4. 当社は、本条に基づき当社が行った措置により受講者に生じた損害について一切の責任を負いません。

## 第 16 条（秘密保持）

1. 受講者は、本サービスに関連して当社が受講者に対して秘密に取り扱うことを求めて開示した非公知の情報について、当社の事前の書面による承諾がある場合を除き、秘密に取り扱うものとします。
2. 受講者は、当社から求められた場合はいつでも、遅滞なく、当社の指示に従い、前項の情報及び前項の情報を記載又は包含した書面その他の記録媒体物並びにその全ての複製物等を返却又は廃棄しなければなりません。

## 第 17 条（受講者に関する情報の取扱い）

1. 当社は、登録情報、その他本サービスの提供のために収集した受講者に関する情報（以下「受講者情報」といいます。）を、別途当社が定めるプライバシーポリシーに従い、適切に取り扱います。
2. 当社は、受講者情報を、当社の裁量で、本サービスの提供及び運用、サービス内容の改良及び向上等のプライバシーポリシーに定める利用目的のために利用し、又は個人を特定できない形での統計的な情報として公開することができるものとし、受講者はこれに同意するものとします。
3. 当社は、本サービスの利用状況を把握するため（リターゲティング広告配信の目的を含

みます。)、Identification for Advertisers (以下「IDFA」といいます。)、AdvertisingID、Cookie 又は当社が指定する情報収集モジュールを利用して、本サービスの利用情報(端末情報等及びアプリ起動ログ、ブラウザ閲覧ログを含みますが、これらに限られません。)を収集します(なお、解析ツール等を数種併用する場合、これらの解析ツール等が IDFA、AdvertisingID 又は Cookie を使用する場合があります。)。IDFA 及びこれら情報収集モジュールについては、各提供者の利用規約及びプライバシーポリシー等をご参照ください。当社は、IDFA、AdvertisingID、Cookie 及び情報収集モジュール利用により受講者に生じた損害について責任を負いかねます。

## 第 18 条（損害賠償）

1. 受講者は、本規約に違反することにより、又は本サービスの利用に関連して当社に損害を与えた場合、当社に対しその全ての損害（弁護士等専門家費用及び当社人件費相当額を含みます。）を賠償しなければなりません。
2. 当社は、本サービスの利用に関連して利用者が被った損害につき、当社の債務不履行または不法行為により生じた損害を除き、責任を負いません。
3. 当社の債務不履行又は不法行為により生じた損害については、当社は、利用者に現実に発生した直接かつ通常の損害に限り、これを賠償するものとします。

## 第 19 条（保証の否認及び免責）

1. 当社は、本サービス、本サービスを通じて提供されるコンテンツ等から得られる情報その他の本サービスにより受講者が取得し得る一切の情報が、受講者の特定の目的に適合すること、期待する効果・機能・正確性・有用性・完全性を有すること、本サービスの利用が受講者に適用のある法令又は業界団体の内部規則等に適合すること、不具合が生じないこと及び本サービスの利用に関する問題を解決することについて、何ら保証するものではありません。
2. 当社は、本サービスが全ての端末に対応していることを保証するものではなく、また、仮に本サービスの利用開始時に対応していた場合でも、本サービスの利用に供する端末の OS のバージョンアップ等に伴い本サービスの動作に不具合が生じる可能性があることにつき、受講者は予め了承するものとします。当社は、かかる不具合が生じた場合に当社が行うプログラムの修正等により当該不具合が解消されることを保証するものではありません。
3. 受講者は、Google、Facebook 等の利用規約の変更等に伴い、本サービスの一部又は全部の利用が制限される可能性があることを予め了承するものとします。
4. 当社は、受講者情報等を、当社が実績あると判断したクラウド環境のもとで、安全性の

高いネットワーク上に保存します。しかしながら、当社は、これらの完全な安全性、信頼性等を保証するものではなく、本書第18条に規定する範囲でのみ責任を負うものとします。

5. 本サービスに関し、受講者と第三者との間で紛争が生じた場合、受講者は、直ちにその旨を当社に通知するとともに、自己の責任と費用においてこれを解決するものとし、当社はこれに一切関与せず、何ら責任を負わないものとします。

## 第20条（連絡方法）

1. 本サービスに関する当社から受講者への連絡（本規約の変更又は追加に関する通知を含みますが、これらに限りません。）は、本サービス上若しくは当社ウェブサイト内の適宜の場所への掲示、電子メールの送信、指定のSNS上への投稿その他当社が適当と判断する方法により行うものとします。
2. 当社が電子メールの送信による通知を行った場合、当社からの通知は、受講者が登録したメールアドレスにメールを送信することをもって、当該メールが通常到達すべきときに到達したものとみなします。
3. 本サービスに関する問い合わせその他受講者から当社に対する連絡又は通知は、指定のアドレスへのメール送信、指定のオンラインフォームへの送信、その他当社が指定する方法により行うものとします。
4. 当社は、受講者が登録したメールアドレスに対して、本サービスに関連して、又はその他当社が任意に選定する商材等について、広告・宣伝等のメールを配信することがあり、受講者はこれを承諾します。

## 第21条（権利義務の譲渡の禁止）

1. 受講者は、当社の書面による事前の承諾がある場合を除き、サービス利用契約に基づく受講者の権利若しくは義務、又はサービス利用契約上の地位について、第三者への譲渡、承継、担保設定、その他一切の処分をすることはできません。また、本項に反してサービス利用契約上の地位及びサービス利用契約から生じる権利義務を第三者に譲渡した場合、当社は、催告をせずサービス利用契約を直ちに解除できるものとします。
2. 前項に反してサービス利用契約上の地位及び権利義務を第三者に譲渡する場合であっても、受講者は、当該第三者に対して、事前に前項の譲渡禁止特約の存在を通知しなければならないものとします。
3. 当社が、本サービスにかかる事業を第三者に譲渡し、又は当社が消滅会社若しくは分割会社となる合併若しくは会社分割等により本サービスにかかる事業を包括承継させたときは、当社は、当該事業譲渡等に伴い、本サービスに関する利用契約上の地位、権利

及び義務並びに登録情報その他の受講者に関する情報を当該事業譲渡等の譲受人又は承継人に譲渡することができるものとし、受講者は、予めこれに同意するものとします。

## 第 22 条（分離可能性）

1. 本規約のいずれかの条項又はその一部が法令等により無効又は執行不能と判断された場合であっても、当該無効又は執行不能と判断された条項又は部分（以下「無効等部分」といいます。）以外の部分は、継続して完全に効力を有するものとします。当社及び受講者は、無効等部分を、適法とし、執行力をもたせるために必要な範囲で修正し、無効等部分の趣旨及び法律的・経済的に同等の効果を確保できるように努めるものとします。
2. 本規約のいずれかの条項又はその一部が、ある受講者との関係で無効又は執行不能と判断された場合であっても、他の受講者との関係における有効性等には影響を及ぼさないものとします。

## 第 23 条（協議）

1. 本規約に定めのない事由が生じた時、又は本規約の条項の解釈に関して疑義が生じた時は、当社及び受講者は誠意をもって協議の上円満にこれを解決するものとします。
2. 当社又は受講者は、前項の協議を行うに際して相手方が要求する場合、当該協議を行う旨の書面又は電磁的記録による合意をしなければならないものとします。

## 第 24 条（準拠法及び合意管轄）

本規約は日本法に準拠するものとし、本規約に起因し又は関連する一切の紛争については、訴額に応じ、東京地方裁判所又は東京簡易裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

【2021 年 12 月 1 日 制定】

# eラーニングサービス 利用規約

## 第1章 総則

### 第1条（利用規約の適用）

本利用規約は、日本無人航空機免許センター株式会社（以下、「当社」という）がインターネット上で提供するeラーニングシステム及びこれに付随する一切のサービス（以下、「本サービス」という）を、第5条所定の利用者（以下、「利用者」という）が利用するにあたり、すべての利用者に適用されます。サービスの利用を申し込みとする者（以下、「利用申込者」という）および利用者は、本サービスに申込を行った時点で、本利用規約の内容を承諾したものとみなされます。なお、本規約とあわせて、当社ホームページ（<https://julc.co.jp/>）記載の「JULC利用規約」をご利用の前に必ずお読みください。

### 第2条（利用者への通知）

当社は、インターネット上または当社が適当と判断する方法により、利用者に対し、隨時本利用規約に関わる必要な事項を通知し、または照会できる状態におきます。

2. 前項の通知は、当社が利用者に対してこれを送信した時点より効力を発するものとします。

### 第3条（利用規約の変更）

当社は、利用規約を変更することがあります。この場合、本サービスの利用条件は、変更後の利用規約によります。

2. 当社は、本利用規約を変更する場合には、変更後の利用規約の内容およびその効力発生時期を前条の規定により利用者へ通知するものとします。

### 第4条（利用規約外の条件）

当社が本利用規約とは別途個別サービス規定または追加規定を設けた場合において、第2条に定める方法により、利用者に対しこれらの規定が通知され、利用者がこれらの規定を契約の内容とする旨を同意したときは、これらの規定は本利用規約とあわせて適用されます。

2. 本利用規約と個別サービス規定および追加規定が異なる場合には、個別サービス規定および追加規定が優先するものとします。

## 第2章 利用者

### 第5条（利用者）

利用者とは、以下のいずれかに該当する者をいいます。

- (1) 当社に対し本サービスの利用を申し込み、当社がこれを承認した者。
- (2) 当社が別途定める方法により本サービスの利用を承認した者。第

### 6条（利用の承認と不承認）

利用申込者は、本利用規約の内容を承諾の上、かかる申込に必要な事項に入力して本サービスの利用を申し込むものとし、当社が当該申込内容にかかる確認の通知を発信した時点をもって、当社は当該申込を承諾したものとし、本サービスの利用に関する契約(以下「利用契約」といいます。)が成立するものとします。

2. 当社は、利用申込者が以下のいずれかに該当することが判明した場合、その者の利用を承認しないことがあります。また、当社は、前項の承認後においても、当該承認を受けた利用者につき利用申込時点で以下のいずれかに該当する事由が存在したことが判明した場合、当該承認を取り消して当該利用者のID及びパスワードを抹消することがあります。
  - (1) 利用申込者が実在しない場合。
  - (2) 利用申込者が既に利用者になっている場合。
  - (3) 利用申込者が過去に本利用規約の違反行為を行っている場合。
  - (4) 利用申込の際の申告事項に、虚偽の記載、誤記入または記入漏れがあった場合。
  - (5) その他利用申込者を当社が不適当と認めた場合。
3. 前項により当社が利用者への承認を取り消すまでの間に当該利用者が本サービスを利用したことにより発生する利用料は、当該利用者が負担するものとします。

#### 第7条（登録情報の変更）

利用者は、登録情報に変更があった場合、当社の定める方法により、変更事項を遅滞なく当社に通知するものとします。

#### 第8条（IDおよびパスワードの発行）

当社は、利用申込者の本サービスの利用を承認した場合、当該承認を受けた利用者に対し、IDおよびパスワードを発行します。IDおよびパスワードは、利用者の責任において管理、保管することとします。

#### 第9条（利用資格）

前条によりIDおよびパスワードの発行を受けた利用者は、当該発行と同時に、本サービスの受講期間内において本サービスの提供を受ける権利および資格(以下、「利用資格」という)を取得するものとします。

#### 第10条（譲渡禁止等）

利用者は、利用者として有する権利または義務の全部または一部を第三者に譲渡(売買または名義変更を含む)してはならず、質権の設定その他の担保に供する等の行為もまたできないものとします。

### 第11条(設備等)

利用者は予め、本サービスを利用するためには必要な通信機器、ソフトウェア、その他これらに付随して必要となる全ての設備を、自己の費用と責任において準備し、本サービスが利用可能な状態に置くものとします。

2. 利用者は、自己の費用と責任でインターネットにより本サービスに接続するものとします。 3. 本サービスの利用にあたって必要となる教材その他の資料をダウンロードする場合、当該ダウンロードについては、利用者の費用と責任で実施するものとします。

## 第3章 サービスと利用料

### 第12条(サービスの提供)

当社は、利用者に対し、インターネットを通じたオンライン各種受講コースおよびそれに付帯するサービスを提供します。

### 第13条(サービスの利用料)

利用者は、本サービスを利用するにあたり、当社が別紙「本サービスについて」に定める本サービスの利用料を本サービスの利用開始前に支払うものとします。その支払方法は、当社が指定する支払方法によるものとします。また、当該支払方法に従い本サービスの利用料を支払う場合に発生する振込手数料は、利用者が負担するものとします。

2. 当社は、当社の債務不履行を理由として本サービスの提供ができなくなった場合を除き、利用者より支払われた本サービスの利用料を返還しないものとします。

### 第14条(サービス利用開始の許諾)

当社は、第8条による利用者に対するIDおよびパスワードの発行と同時に、本サービスの利用資格を当該利用者に対し付与するものとし、当該利用者は、本利用規約に定める条件に従って本サービスを利用できるものとします。

2. 当社は、第9条による利用者に対するIDおよびパスワードの発行を行った場合、当該IDおよびパスワードを、Eメールまたは当社が適当と判断する方法により通知します。

### 第15条(サービスの受講期間)

本サービスの受講期間およびサポート期間は、提供する受講コースごとに異なります。利用者が申し込んだ受講コースにかかる本サービスの受講期間およびサポート期間は、別紙「本サービスについて」に定めるとおりとします。

2. 利用契約は、本サービスの受講期間の終了日を経過することにより終了するものとし、本サービスの受講期間の延長はしないものとします。

### 第16条(利用終了後の効果)

利用の取消・解除・解約、又は本サービスの受講期間の終了日の経過により失効した場合であっても、本利用規約第19条(自己責任の原則)、第24条(権利の帰属等)、第25条(損害賠償)、第26条(個人情報)、第30条(免責事項)、第32条(専属的合意管轄裁判所)の規定は、有効に存続するものとする。

### 第17条(利用範囲)

利用者は、本サービスを構成するインターネット上ないしシステムウェブサーバ上の全ての情報およびソフトウェア(以下「コンテンツ」という)を、第三者に開示または漏えいしてはならないものとします。

- 利用者は、第三者に対し、本サービスの再利用権の設定、頒布、販売、譲渡、貸与を行ってはならないものとします。
- 利用者は、前各項に違反する行為を第三者にさせてはならないものとします。

## 第4章 利用者の義務

### 第18条(IDおよびパスワードの管理責任)

利用者は、自己のIDおよびパスワードを第三者に使用させ、または第三者が使用できる状態にしてはならず、これらの使用および管理について一切の責任を負うものとします。

- 当社は、利用者のIDおよびパスワードが第三者に使用されたことによって当該利用者が被る損害について、当該利用者の故意または過失の有無にかかわらず一切責任を負いません。ただし、当社の故意または重過失による債務不履行または不法行為が原因である場合は、この限りではありません。
- 利用者は、IDおよびパスワードが盗まれたことを知った場合または第三者に使用されたりしていることを知った場合には、直ちに当社に申し出たうえで当社の指示に従うものとし、当社の故意または重過失による債務不履行または不法行為が原因である場合を除き、自己の責任と費用をもって処理解決するものとします。
- 利用者のIDおよびパスワードによりなされた本サービスの利用は、当該利用者によりなされたものとみなし、当該利用者は利用料その他の債務の一切を負担するものとします。ただし、当社の故意または重過失による債務不履行または不法行為が原因で利用者のIDおよびパスワードが第三者に使用された場合は、この限りではありません。

### 第19条(自己責任の原則)

利用者は、自己のIDおよびパスワードにより本サービスを利用してなされた一切の行為およびその結果について、当該行為を自己がしたか否かを問わず責任を負います。

- 利用者は、利用者による本サービスの利用に伴い第三者から当社へ問合せまたはクレームその他的通知がされた場合は、自己の責任と費用をもって処理解決するものとします。
- 利用者は、本サービスの利用により当社または第三者に対して損害を与えた場合、自己の責任と費用をもって損害を賠償するものとします。

### 第20条(その他の禁止事項)

利用者は、本サービス上で以下の行為を行わないものとします。

- (1) IDおよびパスワードを不正に使用する行為。
- (2) 本サービスを通じて、または本サービスに関連してコンピュータウィルス等の有害な
- (3)

プログラムを使用もしくは提供する行為。

- (4) コンテンツの全部または一部の修正およびコンテンツを基にした派生的制作物を作成する行為。
- (5) 当社または第三者の著作権、商標権その他の知的財産権を侵害する行為、または侵害するおそれのある行為。
- (6) 本サービスを通じて入手したデータ、文章、ソフトウェアその他一切の情報に関し、商業的、営業的または営利的に利用する行為。
- (7) 当社または第三者の財産、プライバシーまたは肖像権を侵害する行為、または侵害するおそれのある行為。
- (8) 当社または第三者を差別もしくは誹謗中傷し、または第三者の名誉もしくは信用を毀損する行為、もしくはそれらのおそれのある行為。
- (9) 犯罪的行為または犯罪的行為に結び付く行為、もしくはそのおそれのある行為。
- (10) 性風俗、宗教または政治に関する活動。
- (11) 上記各号の他、法令、本利用規約もしくは公序良俗に違反する行為、本サービスの運営を妨害する行為(売春、暴力、残虐な行為を含む)、または当社に不利益を与える行為。
- (12) 上記各号のいずれかに該当する行為を助長する行為。
- (13) その他、当社が不適切と判断する行為。

#### 第21条(利用資格の失効)

利用者が本利用規約の違反行為(前条の項目違反を含む)を行った場合、当社は、事前に通知することなく直ちに当該利用者の利用資格を失効させることができるものとします。なお、この場合、当該利用者は、本契約に基づく債務の全額について期限の利益を喪失し、直ちにこれを当社に対して支払うものとします。

- 2. 当社は、前項の措置を取ったことにより当該利用者が本サービスを利用できず、これにより損害が発生したとしても、いかなる責任も負わないものとします。

#### 第22条(IDおよびパスワードの抹消)

当社は、利用者が利用資格を失った場合(前条の場合を含むが、これに限られない)、利用資格の失効と同時に、当該利用者のIDおよびパスワードを抹消することができます。

#### 第23条(著作権)

利用者は、当社から本サービスを通じて提供される情報またはファイルの全てにつき、本サービスで提供される方法のみで使用できるものとし、それ以外の方法(複製、頒布、譲渡、自動公衆送信等を含むが、これに限られない)では、一切使用することはできないものとします。

- 2. 利用者は、本サービスを通じて提供される情報またはファイルの全てについて、いかなる方法においても、権利者の許諾を得ないで、第三者をして使用させたり、公開したりすることはできないものとします。
- 3. 本条の規定に違反して紛争が発生した場合、利用者は、自己の費用と責任において当該紛争を解決するとともに、当社をいかなる場合においても免責し、損害を与えないものとし

ます。

#### 第24条(権利の帰属等)

2. 利用者は、利用者が本サービス上にアップロードした情報(以下「利用者アップロード情報」という)について、当社がなんらの保証を行うものではないことに同意するとともに、当社が利用者アップロード情報を掲示板または本サービスを構築するサイト等に記載するか否かを決する権限を有しており、必要に応じて当該情報の削除等を行えることに同意するものとします。また、利用者は、利用者アップロード情報に関して、当社に対し、なんらの請求権も保有しないものとします。
3. 利用者は、利用者アップロード情報に関して、当社または第三者に損害または何らかの不利益が生じた場合、これらについてすべての法的責任を負うものとします。

#### 第25条(損害賠償)

利用者は、本利用規約および法令の定めに違反したことにより当社を含む第三者に損害を及ぼした場合、当該損害を賠償する責任を負うものとし、当社を含む第三者を免責しなければならないものとします。

### 第5章 個人情報の取り扱い

#### 第26条(個人情報)

当社は、利用者から取得した個人情報を、個人情報保護に関する法律および関係する諸法令・規範等に基づき適切に取り扱うものとします。個人情報の取り扱いや範囲については、当社ホームページ掲載(<https://julc.co.jp/>)の「個人情報に関する公表文」に記載するものとします。

### 第6章 サービスの条件、内容変更、中斷および停止

#### 第27条(サービス条件)

当社は、本サービスの運営に関して、本サービスの利用を監視し、必要と認める場合、自己の裁量において利用者の本サービスへのアクセスを制限または停止することができます。

2. 当社は、本サービス上の掲示板等において当社が不適切と認める書き込み等を自己の裁量において削除することができるものとします。

#### 第28条(サービス内容の変更)

当社は、利用者への事前の通知または承諾を要することなく、本サービスの内容、名称を変更することがあります。

#### 第29条(サービスの中断・停止)

当社は、以下のいずれかの事由が生じた場合には、利用者に事前に通知することなく一時的に本サービスを中断することがあります。

- (1) インターネット上に不具合が発生し、インターネットの利用ができなくなった場合。
  - (2) 本サービス用のシステムの障害が発生した場合。
  - (3) 本サービス用設備等の保守を定期的または緊急に行う場合。
  - (4) 火災、停電等により本サービスの提供ができなくなった場合。
  - (5) 地震、噴火、洪水、津波等の天災により本サービスの提供ができなくなった場合。
  - (6) 戦争、動乱、暴動、騒乱、労働争議等により本サービスの提供ができなくなった場合。
  - (7) その他、運用上または技術上、当社が本サービスの一時的な中断が必要と判断した場合。
2. 当社は、前項各号のいずれかの事由により本サービスの提供の遅延または中断が発生したとしても、これに起因する利用者または第三者が被った損害について一切責任を負わないものとします。ただし、当社の故意または重大な過失による債務不履行または不法行為が原因である場合は、この限りではありません。

#### 第30条(免責事項)

当社は、本サービスの内容、および利用者が本サービスを通じて得る情報等について、その完全性、正確性、確実性、有用性、セキュリティに関する安全性その他のいかなる保証も行わないものとします。

2. 本サービスの提供、遅滞、変更、中断、中止、停止、もしくは廃止、本サービスを通じて登録、提供される情報等の流失もしくは消失等、またはその他本サービスに関連して発生した利用者または第三者の損害については、別途定めがある場合を除いて、当社は責任を負わないものとします。ただし、当社の故意または重大な過失による債務不履行または不法行為が原因である場合は、この限りではありません。

## 第7章 その他

#### 第31条(協議)

本サービスに関連して利用者と当社との間で紛争が生じた場合には、利用者及び当社はともに誠意をもって協議するものとします。

#### 第32条(専属的合意管轄裁判所)

利用者と当社との間で生じた本サービスに関する一切の紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

#### 第33条(準拠法)

本利用規約に関する準拠法は、日本法とします。

#### 第34条(分離可能性)

本利用規約のいずれかの規定の全部または一部が、法令または裁判所により違法、無効または執行不能であるとされた場合においても、当該規定のその他の部分および本契約のその他の規定は有効に存続し、また、違法、無効または執行不能であるとされた部分については、当該部分の趣旨に最も近い有効な規定を無効な部分と置き換えて適用し、若しくは当該部分の趣旨に最も近い有効な規定となるよう合理的な解釈を加えて適用するものとします。

#### 附則

2023年7月1日制定

## 本サービスについて

### 1. 本サービスの概要

JULCオンライン学習システムドローン操縦ライセンス(国家資格)取得を支援するためのインターネット上で運営するeラーニングサービス

ドローンの基礎知識と安全な飛行運用・操縦技術に関する知識の習得、ドローンに関する法令をまとめたeラーニングによる学習サービスです。

### 2. 本サービス提供コースについて

本サービスでは、『二等経験者用学科オンラインコース』・『二等初学者用学科オンラインコース』・『二等学科試験模擬問題集』の3つのコースをご提供します。

#### ● 二等経験者学科オンラインコース、二等初学者学科オンラインコース

ライセンス取得に必須となる知識を網羅的に学習するコース。

ポイントになる部分については、音声説明により、重要なポイントを効率よく学ぶことができます。学習後には、章末テストと修了テストを受けることで学習効果を確認できます。

【ご利用料金】 学科をeラーニングとした無人航空機操縦者技能証明講習の料金に含まれております。

【受講期間】 初回ログイン後より1ヶ月間

1 航空法全般  
1.1 航空法に関する一般知識・無人航空機の定義

「無人航空機」とは、以下の条件を満たす場合に对象となります。

- ① 航空の用に供することができる飛行機、回転翼航空機、滑空機、飛行機であって構造上人が乗ることができないもの
- ② 遠隔操作または自動操縦（プログラムによる自動的な操縦）により飛行させることができるもの
- ③ 重量が100グラム以上のもの

© 2021 Searge Communications Inc.

#### ● 二等学科試験模擬問題集模擬試験と一問一答問題により学科試験対策を行うコース。

模擬試験では本番を想定した時間配分と出題の形式(50問30分、3択問題形式)を実践することができます。一問一答問題では、多くの問題を繰り返し解くことができます。

【ご利用料金】 13,200円(税込)

【受講期間】 初回ログイン後より1ヶ月

解説数 1/50問 残り 29:56

Q1 必須

マルチコプター型の無人航空機について正しい説明は次のうちどれか

複数のプロペラ（ローター）を持つ無人航空機

一枚のメインとなるプロペラ（メインローター）とテールローターを持つ無人航空機

4枚のプロペラを持つ無人航空機

Q2 必須 未解答

マルチコプター型の無人航空機の特徴について正しい説明を選択せよ

プロペラの回転で推力を発生させることで、固定翼機に比べてエネルギー効率が良い。